

おいしいだ

＊議会だより

No. 149

2016/ 7 .25

山形県大石田町ホームページ
http://www.town.oishida.yamagata.jp



18歳！ ドキドキの初投票！！

第2回定例会
6/3～8

地域おこし協力隊！ 募集開始！ P2

町長、町民へお詫び P4

町に「徳川埋蔵金!？」町の考えを問う 4議員が一般質問 P5

中山町議会視察来庁と県広報研修会 P10

「来迎寺在来」記念碑完成！ P11

緊急特集！ 18歳からの選挙権！ P12

発行 山形県大石田町議会

緊急特集！

18歳からの選挙権！

県立北村山高等学校3年生

選挙権がある大石田町在住の3人に
インタビューをしました！



にしづか しゅんすけ ことう ゆずき しばた あおい
西塚俊輔さん 佐藤柚稀さん 柴田葵さん

(左から)

Q1 18歳から選挙権があることをどう思いますか？

A 引き下げてもらいたくして効果がないと思う。

A 若い世代が政治に参加できるのよい。

A 高校生にとっていい経験だと思ふし、社会に貢献できる絶好の場だと思う。

Q2 投票には行きますか？
A 行きます！（3人とも）

Q3 政治に興味はありますか？
A ？

A 人並みには。

A 少興味はあります。

A あまり興味はないが、最近テレビで政治についての問題が多く取り上げられているので、少し興味もてた。

Q4 選挙権があるのに投票しない人々をどう思いますか？
A 悪いことだと思います。

A 政治への無関心は悪いことです。

A てきとうな結果になるのであれば投票しない人はなくて良いと思う。

A 自分の意見が政治に関わ

る唯一の場なのにもつたいない。面倒がらず自分の意見を出すべき。

Q5 何を基準に投票する人を決めたいですか？
A 政策と言動、その人のとっている政治への立ち位置など。

A 公約が明確な人。

A 信頼性があるか、演説など公の場でどのような政治をしていきたいのか、まとめのある人。

Q6 学校で今回の18歳からの選挙権について何か学びましたか？
A 特になし。

A 政治に対する若い正しい意見の必要性。

A 物やお金等に誘惑されないように、断る勇気を持つことを学んだ。

Q7 大石田町議会に対して一言。
A このあいだの不正のような事はしないでほしい。自分の金と町や国の金の区別もつかない役人はいない。

小さい町なのだから汚いことをせずに清潔潔白であってほしい。

A 町の活性化や安全性などに力を入れてがんばってもらいたい。

A 大石田町は自然豊かでとても平和です。問題が見つかったらすぐ解決して大石田を守ってください。

Q8 県・国の政治に対して一言。
A 首都に機能が集中しすぎ。地方に省庁を配置すれば大震災のような想定外の事態が首都におきても機能が麻痺しない。地方への移動でお金も動く。首相は何がしたいのかわからない政策が多すぎる。

A 若い世代の意見や少数派の意見を聞き入れるべき。

A 国民を裏切る行為はやめてください。



■広報常任委員会■
委員長 村形昌一
副委員長 村岡藤弥
委員 岡崎英和
委員 小玉勇
委員 遠藤宏司

各地区へ出向いての「議会報告会及び対話集会」が、今年も4月に三地区において実施され、合計62名の方に参加を頂き貴重な意見交換が行われた。6月定例会にも多くの方から議会の傍聴していただいた。
「より良い町づくり」の思いは誰しもが同じ考え。町民の方々の声。行政の判断。議会のけん制。それらがきちんと機能し、ひとつずつ課題をクリアしていかなければならない。我々議員としては、これまで以上に「開かれた議会」を目指すため、より多く町民の思いに「耳」と「心」を傾けていくつもりだ。
【記 岡崎】

編集後記

発行／山形県大石田町議会

発行責任者／議長 芳賀 清

編集／広報常任委員会 〒99-4112 大石田町緑町一番地

☎0237(35)2111

◆印刷 (有)印刷文化堂